

週報

こひつじ

第39巻 6号
 大津キリスト教会
 菊池郡大津町室 119
 TEL 096-293-4470
 FAX 096-293-4961
 牧師 米村 英二

ご覧になる神

その二 造り、保護される神

ハガルは、これまで思っているように、
 した。

なぜ私には神の祝福がないのだ
 ろうかと。しかし、そうではあり
 ませんでした。神は、ハガルの悲
 しきも不幸もみなご覧になってい
 て、その子イシユマエルのために
 も計画を立てておいでになったの
 です。

「エル・ロイ」(主はご覧になって
 いた)」

「エル・ロイ」(主はご覧になって
 いた)」

「エル・ロイ」(主はご覧になって
 いた)」

私にはあなたを見ています。心に留
 めています。あなたのことを忘れた
 ことはない。

神がそう語っておられるように
 彼女には聞こえたのです。

私たちはどうでしょう。自分の
 人生を振り返って、

「主は私をご覧になっていた」
 と確信をもって言えるでしょう
 か。

一年が過ぎると、私はいつも、
 その年に心に残った本は何かと考
 えます。昨年の本で、もしひとつ
 あげるとすれば、サミュエル・ジ
 ヨンソンの『祈禱と黙想』でしょ
 う。

ジョンソンは牧師でも宗教家で
 もありません。一八世紀における
 イギリスの文豪として知られる人
 物です。それなのに、彼の日々の

祈りは、なんと正直で謙虚で真摯
 なものかと驚かされるのです。
 ジョンソンは、祈りをいつも次
 の三つの感謝で始めました。
 一、我は我が造られしことを神
 に感謝する。
 二、我は我が保たるることを神
 に感謝する。
 三、我は御子イエス・キリストを
 識るを得しことを神に感謝する。
 つまりジョンソンは、自分が神
 に造られ、神に守られ、そしてイ
 エス・キリストに出会えたことを
 繰り返し感謝しているのです。
 私も、それら三つのことを最近
 はよく考えます。すると、自分の
 誕生から今日まで、主が確かに私
 に目を留めてくださっていたこと
 を知り、感謝の思いで満たされる
 のです。
 第一に、神は私を、ただ思いつ
 きで造られたのではありませんん
 でした。
 ミケランジェロが、一塊の大理
 石の前に立ち、その大理石に最初
 のノミを入れる前に、あらかじめ
 造られるべきモーセやダビデの理
 想像を心に思い描いていたように、
 は、次のことでした。

神は、私の人生の構想を、その心
 に思い描き、長い間あなたのため、そ
 うして後に、私をこの地上に生ま
 れさせられたのだと思います。
 「神よ。あなたの御思いを知るの
 はなんとむずかしいことでしょう。
 その総計は、なんと多いこととし
 よう。それを数えようとしても、
 それは砂よりも数多いのです」
 と詩篇の記者は感歎しましたが、
 それは私についても言えることで
 す。
 私だけではありません。人がみ
 なかけがえのない存在であるのは、
 神が、ひとりひとりのために計り
 知れないほどの思いを注がれたか
 らではないでしょうか。
 誕生したばかりの赤ん坊を親た
 ちがいつくしむのも同じ理由によ
 ります。彼らは十ヶ月ものあいだ
 多くの愛情をもって胎内の子を思
 い巡らしてきたのですから。
 そこで私も、私が造られる以前
 から、私のことをその心に思い浮
 かべてくださっていた神に、ジョ
 ンソンとともに感謝したいのです。
 第二にジョンソンが感謝したの

「我は我が保たるることを感謝す 済南という町で生まれました。その後二ヶ月の時に日本に連れ戻されたのです。(続)

今日の礼拝

「保たるる」とは、英語では「preserve」です。その意味は「保つる」「安全に保護する」「失わぬように保存する」です。

母から聞いたところによると、それは、トラックに乗ったり、歩いたり、ようやく列車にたどり着いた時、長い時間停車したままで、第二礼拝は午前十一時から、

○教会学校は午前一〇時から。

○説教は宮元隆博さん。

もし地球の自然保護がすべて人間の手にゆだねられていたら、自然はどうの昔に破壊されていたことでしょうか。今日なお、その美を保っているのは、神の摂理、保存の力が働いているからではないでしょうか。

先週の礼拝

もし地球の自然保護がすべて人間の手にゆだねられていたら、自然はどうの昔に破壊されていたことでしょうか。今日なお、その美を保っているのは、神の摂理、保存の力が働いているからではないでしょうか。

○幸子さんによる旅行の報告。北海道に滞在中、吹雪の日が多く、せっかく送っていただいたノルディックウオーキングのポールを使

て自由で、比較的長く、そして、天津の教会も、春になれば、もう少し賛美の曲を増やしてもいいかと思ひます。

母は年老いて認知症をわずらい、念だったこと、いろんな方からラッシュの招きを受け、旧交を温めることができたこと、そして今回は学生たちの質問が多く、個人的に彼らを知ることができて楽しかったです。

同様に、その力は、私の命にも、命だけでなく、人生の一コマ一コマにも働いています。

見舞いに行っても、ときおり、私に描き続けた山岳画家坂本直行の画文集『原野から見た山』をさつ

ジョンソンはそれがよくわかりました。だからこう祈ったのです。つめて、しみじみと思つたもので、彼らを知ることができて楽しかったです。

「我は我が保たるることを感謝す。私を日本に連れ帰ってくれたのは、この人だったのだな。もしヨハネ一八の三八から、ピラト

自分の過去を思う時、神は私を守ってくださいださっていたのだとつくづく思います。

この人がいなかったら私の人生は、ピラトとはイエスを最終的に死に渡した政治家です。彼が歴史に名を残したのは、イエスと出会ったからです。

私は戦争が終わった年に中国の